

安全データシート

国際連合GHSに拠る

NATURAL METHYL CYCLOPENTENOLONE MAPLE LACTONE (HYDROUS)

加工された日付: 25.02.2025

製品コード: 270010WW

ページ 1 の 8

1 化学品及び会社情報

1.1 製品識別名

NATURAL METHYL CYCLOPENTENOLONE MAPLE LACTONE (HYDROUS)

物質名称: NATURAL METHYL CYCLOPENTENOLONE MAPLE LACTONE (HYDROUS)
CAS番号: 80-71-7

1.2. 物質または混合物の従来から確認された用途、および使用を差し控えるようにアドバイスする用途

用途

食品および飼料の香味料用に限る

1.3. 安全データシート作成者の詳細

会社名称: Axxence Aromatic GmbH
街路名: Tackenweide 28
住所: D-46446 Emmerich am Rhein
電話番号: + 49 2822 68561 0
電子メール: info@axxence.com
担当者: Safety Team
電話番号: + 49 2822 68561 39
電子メール: safety-documentation@axxence.com
インターネット: www.axxence.de
担当部門: Safety Management
電話番号: + 49 2822 68561 0
担当部門: Safety Management
電話番号: + 49 2822 68561 0

1.4. 警察署・消防署への非常通話

+49 2822 68561 99

番号:

2 危険有害性の要約

2.1. 物質または混合物の分類

国際連合GHS (ST/SG/AC.10/11/Rev.10)

急性毒性: 急性毒性 4 (経口)
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性: 眼に対する重篤な損傷性1
呼吸器感作性又は皮膚感作性: 皮膚感作性 1
水生環境有害性: 水生環境有害性 短期3

2.2. ラベル要素

国際連合GHS (ST/SG/AC.10/11/Rev.10)

注意喚起語: 危険

危険有害絵文字:



危険有害性情報

H302 飲み込むと有害。
H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
H318 重篤な眼の損傷。
H402 水生生物に有害。

危険の予防

P261 粉じん / 煙 / ガス / ミスト / 蒸気 / スプレーの吸入を避けること。
P270 この製品を使用するときに・飲食又は喫煙をしないこと。
P272 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
P273 環境への放出を避けること。

安全データシート

国際連合GHSに拠る

NATURAL METHYL CYCLOPENTENOLONE MAPLE LACTONE (HYDROUS)

加工された日付: 25.02.2025

製品コード: 270010WW

ページ 2 の 8

P280	保護手袋 / 防護衣 / 保護眼鏡 / 保護面 / 防音保護具 / を着用すること。
P301+P317	飲み込んだ場合 : 医師の診断を受けること。
P330	口をすすぐこと。
P302+P352	皮膚に付着した場合 : 多量の水と石けん (鹿) で洗うこと。
P333+P317	皮膚刺激又は発しん (痒) が生じた場合 : 医師の診断を受けること。
P362+P364	汚染された衣類を脱ぎ・再使用する場合には洗濯をすること。
P305+P354+P338	眼に入った場合 : 直ちに水で数分間洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
P317	医師の診断を受けること。
P501	内容物 / 容器を有機廃棄物に廃棄すること。

2.3. 他の危険有害性

情報は何もない。

3 組成及び成分情報

3.1. 化学物質

合計化学式:	C6 H8 O2
分子量:	112,13 g/モル

関連成分

CAS番号	化学名	数量
	分類 (国際連合GHS (ST/SG/AC.10/11/Rev.10))	
80-71-7	NATURAL METHYL CYCLOPENTENOLONE MAPLE LACTONE (HYDROUS)	100%
	Acute Tox. 4, Eye Dam. 1, Skin Sens. 1, Aquatic Acute 3; H302 H318 H317 H402	

4 応急措置

4.1. 応急処置の説明

吸入した場合

新鮮な空気を入れること。疑わしい場合は必ず、または、症状が現れている場合は、医師に相談すること。

皮膚に付着した場合

皮膚に触れた場合、直ちに多量の水 かつ せっけんで洗い流すこと。汚染された衣類を直ちに全て脱ぎ・再使用する場合には洗濯をすること。医師の処置を必要とする。

目に入った場合

眼に触れたときは、直ちに、瞼を開けた状態で10~15 minの間、眼を流水で洗浄し、眼科医の診察を受けること。

飲み込んだ場合

直ちに口をすすぎ、たくさんの水を飲むこと。

4.2. 急性および遅発性の最も重要な症状および影響

情報は何もない。

4.3. 必要な緊急の医療処置および特別な治療の指示

症状に応じて処置すること。

5 火災時の措置

5.1. 消火剤

適切な消火剤

消火対策を、周辺地域に適合するよう調整すること。

安全データシート

国際連合GHSに拠る

NATURAL METHYL CYCLOPENTENOLONE MAPLE LACTONE (HYDROUS)

加工された日付: 25.02.2025

製品コード: 270010WW

ページ 3 の 8

5.2. 物質または混合物特有の危険有害性

発火性ではない。

5.3. 消防士のための事前注意事項

自給式呼吸器具及び化学防護服を着用すること。全身防護服。

追加の指摘

ガス/蒸気/霧は、水を霧状に噴射して沈降させること。汚染された消火用水は、分別して回収すること。排水管や自然水系に流入させないこと。

6 漏出時の措置**6.1. 人体に対する予防措置、保護具および緊急時措置**

全般的な注意事項

十分に換気をすること。ガス/煙/蒸気/エーロゾルを吸い込まないこと。皮膚、眼、衣服との接触を避けること。個人用の保護具を使用すること。

6.2. 環境に対する予防措置

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。

6.3. 封じ込めおよび浄化方法と機材

浄化にあたって

液体を凝固させる材質（砂、珪藻土、酸結合剤、万能接着剤）を用いて、取り除くこと。その受け入れた物質は、廃棄物処理の章に従って、取り扱うこと。

その他参考となる事項

機械で拾い上げること。その受け入れた物質は、廃棄物処理の章に従って、取り扱うこと。

6.4. 他のセクションを参照

安全取扱い: 参照箇所 節 7

個人用保護具: 参照箇所 節 8

廃棄物処理: 参照箇所 節 13

7 取扱い及び保管上の注意**7.1. 安全な取扱のための予防措置**

安全取り扱い注意事項

包装していない製品を取り扱う際は、局所吸引を備えた装置を使用しなければならない。ガス/煙/蒸気/エーロゾルを吸い込まないこと。

火災および爆発防護に関するアドバイス

特別な防火対策は、必要ではない。

一般的な産業衛生に関する注意事項

汚れが付着し、濡れた衣服は、直ちに脱衣すること。皮膚を保護するための計画を作成し、遵守すること！休憩前や就業後は、手と顔を念入りに洗うこと、必要であればシャワーを浴びること。職場では、飲食、喫煙、鼻をかむことはしないこと。汚れが付着し、濡れた衣服は、直ちに脱衣すること。皮膚を保護するための計画を作成し、遵守すること！休憩前や就業後は、手と顔を念入りに洗うこと、必要であればシャワーを浴びること。職場では、飲食、喫煙、鼻をかむことはしないこと。

7.2. 配合禁忌等、安全な保管条件

倉庫と容器の需要

容器は、密閉した状態を保つこと。

共同貯蔵に関する注意事項

特別な予防措置は必要ではない。

8 ばく露防止及び保護措置

安全データシート

国際連合GHSに拠る

NATURAL METHYL CYCLOPENTENOLONE MAPLE LACTONE (HYDROUS)

加工された日付: 25.02.2025

製品コード: 270010WW

ページ 4 の 8

8.1. 管理パラメーター8.2. 曝露防止

適切な工学的制御

包装していない製品を取り扱う際は、局所吸引を備えた装置を使用しなければならない。ガス/煙/蒸気/エーロゾルを吸い込まないこと。

保護・衛生対策

眼/顔面用の保護具

適切な眼の保護: ゴーグル。

手の保護具

化学物質を取り扱う際には、4桁の検査番号を含むCE表示のついた化学物質用保護手袋に限り、着用しなければならない。化学物質用保護手袋は、職場で扱う危険物質の濃度や量に応じて、適したものを選ばなければならぬ。前述した保護手袋を特別な用途に使用する場合、手袋の製造者に、化学物質耐性について確認することが望ましい。

皮膚の保護

防護衣料の使用。

呼吸器の保護

換気が不十分な場合呼吸用保護具を着用すること。

9 物理的及び化学的性質

9.1. 基礎物理および化学特性の情報

物質の状態:	粉末
色:	
融点/融解範囲:	106 °C
沸点または初留沸点及び沸騰範囲:	241,48 °C
引火性:	確定されていない
爆発下限:	確定されていない
爆発上限:	確定されていない
引火点:	確定されていない
発火点:	確定されていない
分解温度:	確定されていない
pH値:	確定されていない
水溶性:	26,8 g/l (で 20 °C)
溶媒に対する溶解性	確定されていない
n-オクタノール/水分配係数:	0,4
蒸気圧:	確定されていない
密度:	確定されていない
相対蒸気密度:	確定されていない

9.2. その他の情報

物理化学的危険性クラスに関する情報

爆発特性

その製品は、(で)ない: 爆発の危険がある。

安全データシート

国際連合GHSに拠る

NATURAL METHYL CYCLOPENTENOLONE MAPLE LACTONE (HYDROUS)

加工された日付: 25.02.2025

製品コード: 270010WW

ページ 5 の 8

酸化特性

その製品は、(で)ない: 助燃性。

その他の安全性特性

蒸発速度:

確定されていない

溶剤の成分:

0%

固形分濃度:

100%

10 安定性及び反応性

10.1. 反応性

規定に従って取扱い及び貯蔵される場合、有害反応はない。

10.2. 化学的安定性

本製品を通常の常温で保管すると安定である。

10.3. 危険有害反応性の可能性

知られた有害反応はない。

10.4. 避けるべき条件

なし

10.5. 不適合物質

情報は何もない。

10.6. 危険有害性のある分解生成物

既に知られた有害分解製品はない。

11 有害性情報

毒性情報

急性毒性

飲み込むと有害。

CAS番号	化学名				
	曝露の経路	投与量	種	源泉、出典	方法
80-71-7	NATURAL METHYL CYCLOPENTENOLONE MAPLE LACTONE (HYDROUS)				
	経口の	LD50(50%致死量) 1067 mg/kg	ネズミ	REACH Registration	OECD 401

刺激性及び腐食性

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性: 重篤な眼の損傷。

皮膚腐食性/刺激性: 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

感作性影響

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。(NATURAL METHYL CYCLOPENTENOLONE MAPLE LACTONE (HYDROUS))

生殖における発ガン性/変異原性/有毒性の影響

生殖細胞変異原性: 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

発がん性: 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

生殖毒性: 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

特定標的臓器毒性(単回暴露)

入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

特定標的臓器毒性(反復暴露)

入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

安全データシート

国際連合GHSに拠る

NATURAL METHYL CYCLOPENTENOLONE MAPLE LACTONE (HYDROUS)

加工された日付: 25.02.2025

製品コード: 270010WW

ページ 6 の 8

吸引性呼吸器有害性

入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

11.2. その他の危険有害性に関する情報

内分泌かく乱特性

情報は何もない。

詳しい情報

この物質について、欧洲議会・理事会規則No. 1272 (2008) にいう、危険物としての等級分類に該当する。

12 環境影響情報

12.1. 毒性

その製品は、(で) ない: 生態毒性。

CAS番号	化学名	水生有毒	投与量	[h] [d]	種	源泉、出典	方法
80-71-7	NATURAL METHYL CYCLOPENTENOLONE MAPLE LACTONE (HYDROUS)						
	藻類毒性	ErC50 mg/l	30,05	72 h	Pseudokirchneriella subcapitata	REACH Registration	OECD 201
	ミジンコ毒性	EC50 mg/l	43,74	48 h	大ミジンコ	REACH Registration	OECD 202

12.2. 残留性と分解性

その製品は、検査されなかった。

CAS番号	化学名	方法	価値	d	源泉、出典
80-71-7	NATURAL METHYL CYCLOPENTENOLONE MAPLE LACTONE (HYDROUS)				
		OECD 301F	74%	28	REACH Registration
		生物学的に分解しやすい (OECDの基準に拠る)。			

12.3. 生物蓄積性

その製品は、検査されなかった。

n-オクタノール / 水分配係数

CAS番号	化学名	Log Pow
80-71-7	NATURAL METHYL CYCLOPENTENOLONE MAPLE LACTONE (HYDROUS)	0,4

12.4. 土壤中の移動度

その製品は、検査されなかった。

12.6. 内分泌かく乱特性

この物質は、非標的生物に対して内分泌かく乱特性を有していない。

情報は何もない。

12.7. その他の有害な影響

情報は何もない。

詳しい情報

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。地下/土壤に至らせてはならない。

13 廃棄上の注意

13.1. 廃棄物処理方法

廃棄の勧告

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。地下/土壤に至らせてはならない。廃棄物は該当法規に従つ

安全データシート

国際連合GHSに拠る

NATURAL METHYL CYCLOPENTENOLONE MAPLE LACTONE (HYDROUS)

加工された日付: 25.02.2025

製品コード: 270010WW

ページ 7 の 8

て廃棄すること。

汚染した包装

汚れておらず、中身の残っていない包装容器は、再生利用に引き渡すことができる。汚染された包装は、物質そのものと同様に扱うこと。

14 輸送上の注意

海上輸送 (IMDG)

14.1. UN番号またはID番号:

No dangerous good in sense of this transport regulation.

14.2. 正式の国連輸送名:

No dangerous good in sense of this transport regulation.

14.3. 輸送における危険有害性クラス:

No dangerous good in sense of this transport regulation.

14.4. 包装等級 (P G):

No dangerous good in sense of this transport regulation.

空輸 (ICAO-TI/IATA-DGR)

14.1. UN番号またはID番号:

No dangerous good in sense of this transport regulation.

14.2. 正式の国連輸送名:

No dangerous good in sense of this transport regulation.

14.3. 輸送における危険有害性クラス:

No dangerous good in sense of this transport regulation.

14.4. 包装等級 (P G):

No dangerous good in sense of this transport regulation.

14.5. 環境危険有害性

環境に有害である:

いいえ

14.6. 使用者のための特別な予防措置

情報は何もない。

14.7. MARPOL 73/78 の付属文書 II および IBC Code に準拠するバルク輸送

非該当

15 適用法令

国内規定情報

従業制限:

若年層への従業制限に注意する。

皮膚吸収/感作:

アレルギー性過敏反応を起こします。

16 その他の情報

変更

このデータシートは次の項目の以前のバージョンからの変更を含んでいます: 2.9.

安全データシート

国際連合GHSに拠る

NATURAL METHYL CYCLOPENTENOLONE MAPLE LACTONE (HYDROUS)

加工された日付: 25.02.2025

製品コード: 270010WW

ページ 8 の 8

略称と頭字語の説明

ADR: Accord européen sur le transport des marchandises dangereuses par Route
(European Agreement concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

GHS: Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service

LC50: Lethal concentration, 50%

LD50: Lethal dose, 50%

CLP: Classification, labelling and Packaging

REACH: Registration, Evaluation and Authorization of Chemicals

GHS: Globally Harmonised System of Classification, Labelling and Packaging of Chemicals

UN: United Nations

DNEL: Derived No Effect Level

DMEL: Derived Minimal Effect Level

PNEC: Predicted No Effect Concentration

ATE: Acute toxicity estimate

LL50: Lethal loading, 50%

EL50: Effect loading, 50%

EC50: Effective Concentration 50%

ErC50: Effective Concentration 50%, growth rate

NOEC: No Observed Effect Concentration

BCF: Bio-concentration factor

PBT: persistent, bioaccumulative, toxic

vPvB: very persistent, very bioaccumulative

RID: Regulations concerning the international carriage of dangerous goods by rail

ADN: European Agreement concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Inland
Waterways (Accord européen relatif au transport international des marchandises dangereuses par voies de navigation intérieures)

EmS: Emergency Schedules

MFAG: Medical First Aid Guide

ICAO: International Civil Aviation Organization

MARPOL: International Convention for the Prevention of Marine Pollution from Ships

IBC: Intermediate Bulk Container

VOC: Volatile Organic Compounds

SVHC: Substance of Very High Concern

略語および頭字語については、<http://abbrev.esdscom.eu> の表を参照

略語と頭字語に対しては、ECHAの情報要件及び化学品安全性評価ガイドラインの第20章(用語と略語の表)を参照すること。